令和7年度 学級経営案 I 年A組 担任 中村 一貴

項目		内容	備	考
学級指	○支え合い、成長し合えるクラス・集団の一員であることを自覚させ、周りのことを考えたり、規範意識をもたせたりする。・互いのことを認め合い、許し合える人柄を育てる。・「できた」を増やし、その都度ほめる指導をする。			
導目標				
学級観	・周りを見ながら何をする時間かを考えることができる。・助け合い、協力し合おうとする姿勢が見られる。・消極的なところがある。			
	学	〇メリハリのある授業態度を育てる ・始めと終わりのあいさつを必ず全員で行う。 ・聞く、話し合う、書くなど、活動の指示を明確に する。		
学	習	・学習計画表をもとに、目標達成に向けた学習の 仕方を身に付けさせる。		
級	生	○基本的な生活習慣を定着させる ・廊下や教室で積極的にあいさつをする。 ・I 分前着席を徹底させ、時間を意識して行動する ことを習慣にさせる。		
 指	活	・生徒への言葉掛けや自分ログへの返答を通じて、 生徒が安心して学校生活を送ることができる環境 をつくる。		
導	道	○個性の伸長と他者への思いやりを育てる ・日々、相手の個性や立場を尊重し、相手の気持ち を考えた言動を心がけさせる。 ・長所を伸ばし、苦手なことに向き合わせること		
ਰਾ	徳	で、自己肯定感を高めさせる。		
Ø	特別活	〇学級活動·係活動·行事の充実を図る ・自分の仕事に責任を持って取り組ませることで、 社会性を身に付けさせる。		
重	動	○准収 ↑ の音端づけ		
点	進路・その他	○進路への意識づくり・職場体験を通じて、自身の将来について考えさせる。・普段の声掛けや学習計画表の活用によって、家庭学習の定着を図る。		